

梅雨前線の活発化に伴い大雨（第36報）

平成18年7月5日 5:00現在

1. 概要

九州管内の直轄河川では、危険水位を上回る河川がなくなり、今後も直ちに水位が上昇する可能性は低いとの見込みから、九州地方整備局災害対策本部は5日4:30に警戒体制に移行しました。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、5日4:30に警戒体制に移行

| 本部体制 | 注意 | 警戒 | 非常 |
|------|----------|-----------|-----------|
| 発令時刻 | 25日 3:20 | 25日 14:00 | 25日 14:20 |
| | | 25日 16:50 | 26日 5:40 |
| | | 26日 17:50 | |
| | 28日 1:30 | 2日 10:10 | 2日 12:00 |
| | 2日 20:40 | 2日 13:50 | |
| | | 4日 21:10 | 4日 22:00 |
| | | 5日 4:30 | |

3. 河川の状況

(1) 直轄河川（国管理）の状況

詳細は別添資料（1）参照。

4. ダムの状況

筑後川下笠ダム（熊本県阿蘇郡小国町）で4日23:30より洪水調節を行っています。

5. 道路の状況

(1) 直轄国道（国管理）の状況

- ・一般国道57号148k760付近（熊本県宇城市三角町）においては、法面変状により引き続き片側交互通行中。
- ・一般国道57号144k付近（熊本県宇土市大字赤瀬地先）においては、法面崩落により引き続き片側交互通行中。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
 企画部 企画課 企画課長補佐 横地 和彦
 電話：092-414-7301（本部直通）
 FAX：092-481-9210（本部直通）

